

開催日 / 平成21年10月31日(土) 13:00~

会場 / 聖徳大学 定員 / 200名 申込受付 / 平成21年8月3日より(予約制)

演題

幕末からの歴史を変えた 徳川昭武使節団とその後の日本

講師 徳川文武氏

【プロフィール】

最後の将軍徳川慶喜の弟で水戸藩主の昭武の曾孫。
水戸徳川家から分家した松戸徳川家の三代目当主。
早稲田大学理工学部学士、スタンフォード大学工学部修士。
長年、米国カリフォルニアのハイテク企業勤務。
帝京平成大学情報サイエンス学科教授。



幕末に将軍徳川慶喜がフランスへ派遣した徳川昭武使節団の中には、のちの明治時代に各分野で活躍した若者たちを抜擢しました。中でも、近代日本経済界の基礎を築いた渋沢栄一もその中にいました。長年海外に在住し、国際感覚豊かな徳川文武氏に、幕末の混沌とした情勢の中での昭武公の海外視察の足跡、そして、その後の日本の歩みをご講演いただきます。

トークセミナー

公開講演後、徳川文武氏を囲んで トークセミナーを開催します

司会・パネリスト 森谷 秀樹氏 (松戸商工会議所常議員)

パネリスト 長江 曜子氏 (聖徳大学教授)



松戸徳川家三代のご家族(戸定邸にて)

「徳川文武の文化人養成講座」を開催

11月~12月、徳川文武氏による監修・指導の文化人養成講座を開催します。

テーマは、徳川昭武使節団、松戸徳川家三代の歩み、松戸の歴史・自然、松戸の食文化など。(全5回 有料)

上記の公開講演、文化人養成講座のお申込・お問い合わせ



聖徳大学 オープン・アカデミー(SOA)

聖徳大学 生涯学習課

TEL. 047(365)3601

〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター内

【ホームページ】<http://www.seitoku.jp/soa/>